

北陸新幹線、加賀温泉駅が姿を現します！ ～温泉郷の風情と城下町の歴史を感じさせる駅の誕生へ～

加賀温泉駅新築工事は、昨年より屋根、外壁工事等を進めてまいりましたが、このたび外部足場の解体に伴い、駅の外観が姿を現します。

11月末までの外部足場解体完了に向けて、駅名標の設置及び駅舎中央部の外部足場解体を進めてまいります。駅名標付近の足場解体は10月7日（木）を予定しています。

加賀温泉駅は「加賀の自然と歴史、文化を見せる駅」をデザインコンセプトとして、温泉郷の風情と城下町の歴史を感じさせる駅を目指して建築を進めております。

今後、内装工事、設備工事を進めてまいりますので、工事期間中、加賀温泉駅をご利用の皆様には、ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



駅舎外観パース

<本件に関するお問合せ先>

北陸新幹線建設局 渉外部小松事務所

TEL 0761-58-0067 FAX 0761-58-0790

デザインコンセプト

「加賀の自然と歴史、文化を見せる駅」



デザインイメージ

温泉郷の風情と城下町の歴史を感じさせる駅

温泉郷や城下町に見られる
伝統的な和の様式をモチーフとし、
風情と歴史を感じさせるデザイン

コンコース



加賀特有の赤瓦を待合室に採用し、柱には県産木材を使用することで、加賀温泉らしさを演出します。また、山中漆器の挽きのイメージを壁上部に施したデザインとしています

ホーム



外観の格子のイメージを取り入れること、待合室などの庇を木調とすることで、加賀温泉郷の落ち着きとくつろぎを感じられる空間としています

北陸新幹線、加賀温泉駅新築 工事概要

1. 工事件名 北陸新幹線、加賀温泉駅新築

2. 工事場所 石川県加賀市作見町地内

3. 工事内容 加賀温泉駅

駅本屋^{※1} 鉄骨造平家建 約2,300㎡ ※1:コンコース、駅務室、待合室など、旅客・駅務施設を指す

旅客上家^{※2} 鉄骨造平家建 約9,900㎡ ※2:ホーム上に掛かっている屋根・外壁を指す

4. 施工者 大林・名工・宮地 北陸新幹線、加賀温泉駅新築特定建設工事共同企業体

5. 駅諸元 ホーム形式:相対式2面4線

ホーム延長:312m、駅舎の高さ:約23m、駅舎の幅:約32.5m